

# 町民体育館関連予算 賛否分かれる

令和6年度一般会計予算において、町民体育館建設関連予算が約4億9千万円計上されました。その内容を受け、町民体育館関連予算の削除を求めた修正案が、照屋仁士議員より提案されました。町民体育館関連予算に賛成する議員、修正案に賛成する議員がそれぞれ討論を行い、合計7人が討論を行いました。

結果修正案は否決、原案は賛成多数で町民体育館関連予算は可決されました。

南風原町議会 (16)



3月27日(水)

修正案提出

照屋 仁士



町民体育館建設に53億円との報道に衝撃を受けた。R5年度にPFI調査が進められたが採算性は示されなかった。必要性の担保が無く、建設ありきで進められている。体育館の需要だけであれば、もっと安価に実現できるのではないかと。よって体育館関連予算4.9億円を削除して修正案を提出する。

原案賛成

8:50

知念 富信



町民体育館は必要。町民アンケートなどで町民には理解されている。小中学校の体育館は、各団体に使用されていて学校のクラブ活動での利用に支障をきたしている。修正案の根拠が見えない。

16:05

岡崎 晋

修正案賛成



17:48

大城 勇太



規模縮小を訴える声、もっと丁寧な議論を求める声がある。十分に議論はなされているとの町長の答弁に失望している。八重瀬町では要望を丁寧に吸い上げている。本町とはなぜ違うのか。

22:03

大宜見 洋文



24:55

石垣 大志



町民の健康促進、子どもたちのスポーツ振興や地域経済の活性化、賑わいの創出など様々な波及効果が期待される。

27:17

當眞 嗣春



30:13

新垣 善之



保育園の各発表会などが町内で開催できていない。スポーツ少年団や中学校の部活動地域移行に伴い、クラブ活動の場が必要。近年大災害も頻繁に発生しており、避難所としての役割もある。

33:40



QRコードから議会の様子が見れます。各議員の発言はコメントの時間のところで確認できます。

町民体育館 賛否分かれる